

事業所名

株式会社 フェイス

事業概要

道路貨物運送業
－エネルギー事業部、物流事業部、建設事業部－



障害者の雇用状況

従業員数: 127人
雇用障害者数 身体3人(うち重度2人)・知的3人(うち重度2人)・精神 ー

障害者が従事する業務

身体・知的障害者:
物流事業部で生活用品のお届け先個人別仕分け業務
(箱に袋を掛ける機械ライン担当、農作物の検品、パック詰め担当作業)

障害者雇用のきっかけや目的(雇用に対する考え方)等

・平成13年に特別支援学校(当時の養護学校)より知的障害をもつ生徒を職場体験実習に受け入れた後に雇用して以来、雇用障害者数は増加している。

障害者雇用で工夫されている取組みなど

障害者でも無理のない設備や制度で工夫されただれでも働ける会社

- ①雇用障害者の職業生活全般にわたり相談・指導を行う「障害者職業生活相談員」を1名配置し、障害者の精神面、身体面等についても職業生活の充実に当たっている。
- ②特別支援学校の生徒については、実習として本社での仕分け作業を行う際に、継続して会社に通えるか、どの様な仕事が合っているのかというように適正をじっくりと観察し、その後、複数回の実習を経てお互いに理解をして採用している。
- ③作業において意識しなくても小さな変化が感じられ、自然に声をかけられるようになっている。
声をかけることで社員に連帯感が生まれ、「相手の立場に立って考えれば喜ばれ、楽しい」のよ
うにモチベーションを刺激する効果をも生み出している。
障害者を雇用するからといって、特別な体制を整えているわけではない。
- ④障害者の雇用継続や安定的な職業生活を送れるよう公的機関との連携を
図っている。特に特別支援学校とは生徒の職業に対しての不安を解消
するため、通常1週間のところ、1か月程度の職場体験実習を行っている。
- ⑤障害者と障害がない者が同じ場所で働いていることもあり、労働災害
などの安全性については特に留意している。



障害者の就労状況等

- ・仕事内容により1日5.5時間～8時間、週4日～5日の間での勤務になっている。
- ・運転免許の無い障害者は、最寄りの場所から送迎車を利用している。



会社(社長)の声など

障害のない者と同様の業務を行うことを目標としてもらっています。
その中において各自に適応した業務を行うということを基本に従事してもらい、状況や本人と話をしながらより高度な業務にも挑戦・従事してもらうこともあります。